

2009年度

科目名	環境と社会(総合講座)		
担当教員	堂丸 隆祥、入江 智恵子		
配当	教育3	コード	24490
開期	通年	講時	火曜日4限
単位数	4		
授業テーマ	現代の公害・環境問題		
目的と概要	人類社会の発展と共に、さまざまな公害・環境問題が発生してきた。21世紀を「環境の世紀」にし、「維持可能な社会(Sustainable Society)」を実現していく為には何が必要か。これまでの公害・環境問題の被害・原因・背景・「解決」の過程からその教訓を学び、現在起こっている公害・環境問題(地球環境問題)をみる視点を養う。		
成績評価法	平常点(40%):講義中に随時実施する小レポート(感想、質問など)の評価+学期末(前期・後期)に行なう試験(60%):論述式(講義の基本的な内容が理解されているか、自分の考えが書かれているかという点を評価基準とする。)		
テキスト	必要に応じて講義レジュメや資料を配布する。PPT、DVDなども使用する。		
参考書	講義中に適宜紹介する。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1. はじめに —20世紀の公害・環境問題—(前期の講義の目標および講義概要) 2. 公害問題(1)水俣病 3. 公害問題(2)カネミ油症 4. 公害問題(3)イタイイタイ病 5. 公害問題(4)高度経済成長と公害 6. 現代の公害・環境問題(1) 大気汚染 7. 現代の公害・環境問題(2) 水質・土壌汚染 8. 現代の公害・環境問題(3) 廃棄物問題とリサイクル 9. 現代の公害・環境問題(4) 食品の安全性と化学物質汚染 10. 地球環境問題(1) オゾン層破壊と酸性雨、砂漠化 11. 地球環境問題(2) 地球温暖化のしくみとその影響 12. 地球環境問題(3) 地球温暖化防止と国際政治 13. 地球環境問題(4) 地球温暖化防止と日本の取り組み 14. 「維持可能な社会(Sustainable Society)」の実現の取り組み 15. 講義のまとめ 16. 科学技術の発展と環境問題(後期の講義の目標および講義概要) 17. レイチェル・カーソン「沈黙の春」からの警告 18. 食品の安全性—農業、遺伝子組み換え食品など 19. 環境トピックス1—水は「変わり者」 20. 環境トピックス2—エアロゾルの役割 21. 環境トピックス3—熱とは何だろう 22. エネルギー問題1—原子力発電 23. エネルギー問題2—新エネルギー 24. エネルギー問題3—次世代エネルギー 25. エネルギー問題4—バイオ燃料など 26. 環境を守る科学の知恵1—リサイクル 27. 環境を守る科学の知恵2—省エネルギー 28. 環境を守る科学の知恵3—ゼロエミッションに向けて 29. 循環型社会の構築 30. 講義のまとめ			